

やぶさめの新しい馬が仲間入り!

毎年10月に行われるやぶさめ祭り。そこで欠かせないのが射手を乗せて走る馬。

今年は「りゅうせい」に加えて、新たな馬「みらい」が肝付町にやってきました。

馬を管理している釘田義人さんは「まだ若い馬なのでやぶさめ祭りで最後まで走り切れる体力をつけさせないといけなく、人ごみに慣れさせる稽古もしないといけなく、そこは我々の腕の見せ所だ。」と意気込みを語っていました。

今年のやぶさめ祭りでは「りゅうせい」が走る予定ですが、いつかは「みらい」が走る姿を想像すると期待が膨らみます。



令和元年度電波の日・情報通信月間記念式典で表彰されました



6月3日に熊本市内で開催された「電波の日・情報通信月間」記念式典(第69回「電波の日」(6月1日)及び令和元年度「情報通信月間」(5月15日～6月15日)を記念した式典)にて、肝付町が表彰されました。

【九州総合通信局長表彰】 情報通信月間表彰

【表彰の理由】地域のIoT実装を推進するため「地域IoT官民ネット」に発足当初から参画され、AIやIoTを活用したバス運行及び高齢者や児童見守りの実証など、先進的な取り組みを行い、その成果の周知展開を図るなど、地域におけるIoTの普及促進に多大な貢献をした。

管内の小・中・高校で交通安全教室を実施しました

4月10日～5月16日にかけて管内の小・中・高校で交通安全協会が主催する交通安全教室が行われました。参加してくれた児童生徒の数は次の通りです。

肝付町内小学生677名・中学生352名、楠集中167名・楠隼高123名

東串良町内小学生398名・中学生186名

【交通安全協会から子供たちへ】

交通安全教室でたいけんしたことをわすれないで、じこにあわないようにきをつけましょう。

おともだちとなかよく、おべんきょうもがんばってください。

